



比較レポートファイル
閲覧マニュアル

2020年 8月
株式会社エリジオン

目次

1. 閲覧要件	1
1.1. 推奨環境	1
1.2. 必要事項	1
1.2.1. ActiveX コントロールを有効にする	1
1.2.2. インターネットの接続できる環境で閲覧する (初回のみ)	1
2. 比較レポート (3D HTML 形式) の確認方法	2
2.1. 比較情報タブ	2
2.2. 概要タブ	3
2.3. 詳細タブ	4
2.3.1. 各部分の説明	4
2.3.2. 比較結果の詳細を確認する手順	14
2.4. ヘルプタブ	18
3. 比較レポート(3D PDF形式)の確認方法	19
3.1. 詳細ページ	19
3.1.1. ビュー画面	20
3.1.2. 差異数	23
3.1.3. 詳細リスト	23
3.1.4. アセンブリツリー	26
3.1.5. プロパティリスト	26
3.2. 概要ページ	27
3.2.1. コンポーネントサマリ	28
3.2.2. 選択コンポーネント	28
3.3. 情報ページ	29
3.4. ヘルプページ	29
3.5. 表示を簡素化した比較レポート(3D PDF形式)	29
4. トラブルシューティング	31
4.1. 3D HTMLレポート	31
4.2. 3D PDF レポート	32

1. 閲覧要件

1.1. 推奨環境

出力された 3D HTML レポートを利用するには以下の環境が必要です。

サポートOS	Windows 8.1 (32bit/64bit) Windows 10 (32bit/64bit)
ブラウザ	Internet Explorer 11

出力された 3D PDF レポートを利用するには Adobe 社の Adobe Acrobat Reader が必要です。

サポートバージョン	Adobe Acrobat Reader DC 以降
-----------	----------------------------

1.2. 必要事項

1.2.1. ActiveX コントロールを有効にする

3D HTML レポートは ActiveX コントロールを利用するため、ActiveX コントロールを有効にしておく必要があります。インターネットオプションのセキュリティタブで ActiveX コントロールを有効にしてください。

1.2.2. インターネットの接続できる環境で閲覧する (初回のみ)

本バージョンで出力された 3D HTML レポートを初めて閲覧する際に FlgControlGV という ActiveX コントロールが自動でセットアップされるため、インターネットに接続できる環境で閲覧する必要があります。セットアップ後はインターネットに接続していない環境でも閲覧可能です。

なお、FlgControlGV のセットアップ時はユーザーアカウント制御のダイアログが表示されます。Administrator 権限を持っているユーザーで実行許可を与えてください。

インターネットに接続していない環境でも、3Dレポート表示用アドオンがレポートに同梱されている場合は ActiveX コントロールをセットアップすることができます。

比較レポートファイル (3D HTML 形式) のサブフォルダに RegisterFlgControlGV.bat というバッチファイルがある場合は、そのバッチファイルを管理者権限で実行してください。サブフォルダ内に該当のバッチファイルが存在しない場合は、3Dレポート表示用アドオンが同梱されていないことになります。

2. 比較レポート (3D HTML 形式) の確認方法

作成された比較レポートファイルは以下のようなページ構成になっており、比較結果を簡単に確認することができます。

- 2.1, “比較情報タブ”
- 2.2, “概要タブ”
- 2.3, “詳細タブ”
- 2.4, “ヘルプタブ”

2.1. 比較情報タブ

比較情報タブでは以下の要素を確認することができます。

「比較情報画面全体」

- A. 比較対象ファイルの情報
- B. 比較実行情報
- C. 比較設定


Validation Report

比較情報

概要

詳細

ヘルプ



CAD情報

A

	比較元ファイル	比較先ファイル
ファイルパス	\\monster\TestModel\CadValidator\demo\V5_Assy_Conrod\originalRod_Assy_2.CATProduct	\\monster\TestModel\CadValidator\demo\V5_Assy_Conrod\mod3\Rod_Assy_2.CATProduct
ファイルサイズ	2 MB	2.1 MB
CADバージョン	CATIA Version 5-6 Release 2014	CATIA Version 5-6 Release 2014
実行CADバージョン		

実行情報

B

実行日時	2019-10-03T04:44:50+09:00
実行時間	36.9 sec.
比較実行バージョン	EX8.2
長さの単位系	Millimeter
表示桁数	6

比較設定

C

パート対応付け方法	自動
単位	millimeter
形状比較方向	両方向
検出最小距離	0.005000 mm
計測距離上限	10.000000 mm
均一点比較間隔	自動 (0.096000 mm)
面取り認識トレランス	10.000000 mm
フィレット認識最大半径	10.000000 mm
丸穴認識最大直径	100.000000 mm
曲線解析判定トレランス	0.010000 mm
最小検出法線方向角度	1.00000 degree
検出法線方向角度上限	40.00000 degree
表面反転を無視する	0
ポリゴン比較の検出最小距離	0.100000 mm
ポリゴン比較の計測距離上限	1.000000 mm

2.2. 概要タブ

概要タブでは全体での検出差異数を確認することができます。一覧では全表示を含め表示件数を変更することができ、検索、ソートを行うこともできます。パート名 / アセンブリ名をクリックすると、詳細タブへ移動し差異を詳しく確認することができます。

「概要画面全体」

- A. パート / アセンブリ単位での差異数
- B. 対象の差異リストへのリンク
- C. 一覧に表示するパート / アセンブリ数の変更

Validation Report 比較情報 概要 詳細 ヘルプ ELYSIUM

パート
Show 10 entries C

コンポーネント名	比較元	比較先	結果	フェース形状			単独カーブ形状			フリーエッジ形状			単独点			実形状 - ボリゴン形状			実形状 - ボリライン形状			実形状 - ボリゴンポイント形状			注記				データム				幾何公差				
				OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff	Rem	Add	
Bolt	Bolt		Same																																		
CONROD-2	CONROD-2		Diff			4			4															8	2			2	1					4	1		
Nut	Nut		Same																																		
Pin	Pin		Same																																		
Piston	Piston		Diff			2																															
Rod(L)	Rod(L)		Same																																		

Showing 1 to 6 of 6 entries Previous 1 Next

アセンブリ
Show 10 entries C

コンポーネント名	比較元	比較先	結果	注記				データム				幾何公差				表面仕上げ				寸法				モデルビュー				システム属性				
				Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff	Rem	Add	
Rod Assy 2	Rod Assy 2		Diff							1	1				4	1									1	1			4			

Showing 1 to 1 of 1 entries Previous 1 Next

- D. 「比較結果に対する検索 (Search)」

パート / アセンブリ単位の比較結果に対して画面右側の Search 機能を使用することで、表示したい比較結果をフィルタリングすることができます。

パート
Show 10 entries

コンポーネント名	比較元	比較先	結果	フェース形状			単独カーブ形状			フリーエッジ形状			単独点			実形状 - ボリゴン形状			実形状 - ボリライン形状			実形状 - ボリゴンポイント形状			注記				データム				幾何公差				
				OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff	Rem	Add	
Bolt	Bolt		Same																																		
CONROD-2	CONROD-2		Diff			4			4															8	2			2	1					4	1		
Nut	Nut		Same																																		
Pin	Pin		Same																																		
Piston	Piston		Diff			2																															
Rod(L)	Rod(L)		Same																																		

Showing 1 to 6 of 6 entries Previous 1 Next

↓ Search実行後

パート
Show 10 entries

コンポーネント名	比較元	比較先	結果	フェース形状			単独カーブ形状			フリーエッジ形状			単独点			実形状 - ボリゴン形状			実形状 - ボリライン形状			実形状 - ボリゴンポイント形状			注記				データム				幾何公差				
				OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	OK	NG	Diff	Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff	Rem	Add	
CONROD-2	CONROD-2		Diff			4			4															8	2			2	1					4	1		

Showing 1 to 1 of 1 entries (filtered from 6 total entries) Previous 1 Next

2.3. 詳細タブ

詳細タブではビュー画面、アセンブリツリー、詳細リストを使って比較結果の詳細を確認することができます。

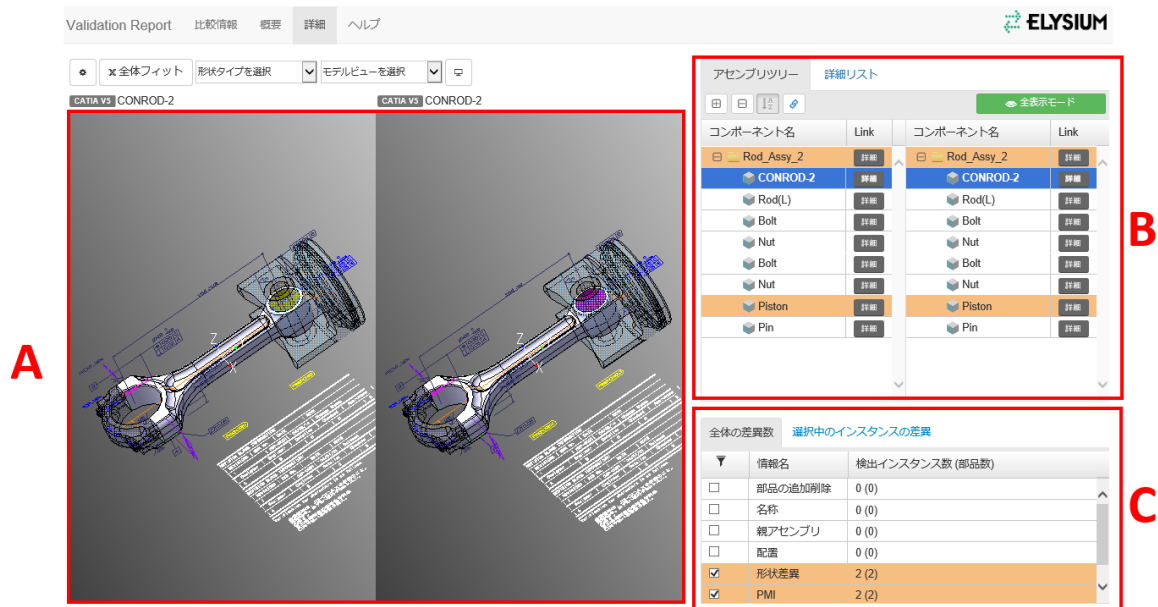
詳しい手順については、[比較結果の詳細を確認する手順](#)へお進みください。

確認したい内容 (例)	操作説明
PMI や属性の差異のサマリを確認したい	[概要タブ] にて差異の数を一覧で確認し、その後で確認したいパート／アセンブリに移動
ビュー画面に表示されている PMI に関連する差異を確認したい	ビュー画面で PMI をピックしてその PMI の差異に移動
PMI や属性の差異の詳細を確認したい	[詳細リストタブ]-[各要素横の＋アイコン]
形状差異の詳細を確認したい	[詳細リスト]-[各形状差異の＋アイコン]
形状差異の概要を確認したい	[ビュー画面]-[形状タイプを選択]
差異の詳細を確認するときフィットしたくない	[ビュー画面]-[設定アイコン]-[選択要素へフィット] のチェックを外す
モデルビューごとに PMI の差異を確認したい	[ビュー画面]-[モデルビューを選択]
差異を確認するときに画面を重ね合わせて確認したい	[ビュー画面]-[設定アイコン]-[1画面表示] をチェックする
形状差異の詳細を確認するときに周辺形状も確認したい	[ビュー画面]-[設定アイコン]-[周辺フェースのみ表示] のチェックを外す
アセンブリ構造の差異を確認したい	[アセンブリツリー]

2.3.1. 各部分の説明

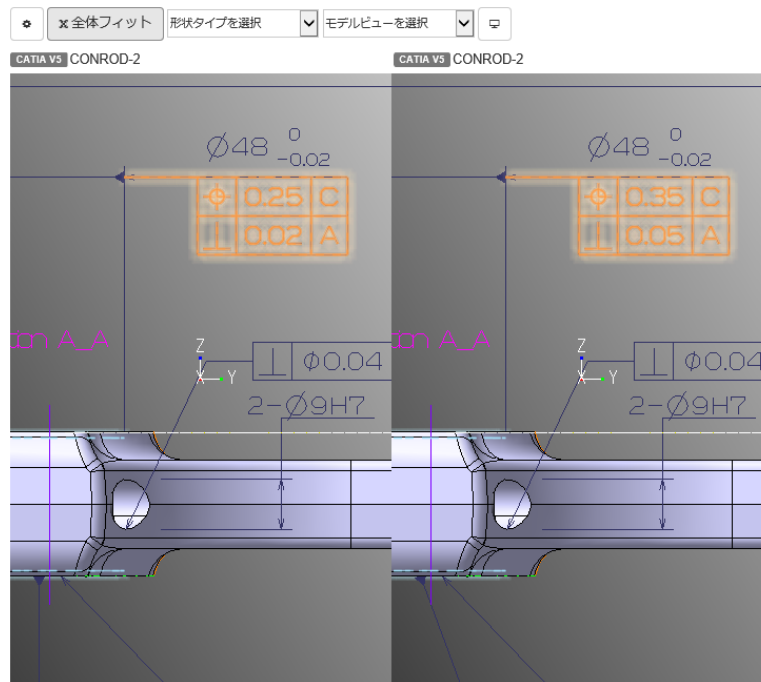
「詳細画面全体」

- A. ビュー画面
- B. アセンブリツリー / 詳細リスト
- C. 全体の差異数 / 選択中のインスタンスの差異



ビュー画面

ビュー画面上では検出した差異を視覚的に確認することができます。



【基本的なビュー操作】

左右どちらかのビュー画面にて以下の操作を実行してください。左右のビュー画面は連動します。

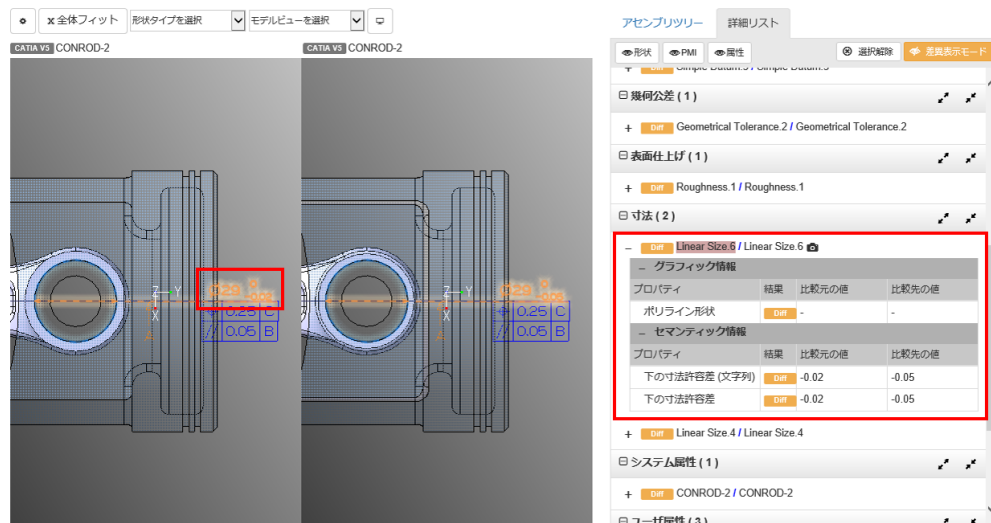
- 平行移動：ビュー画面上の任意の箇所でもウス右ドラッグ
- ズーム：ビュー画面上の任意の箇所でもウス中ドラッグ
- 回転：ビュー画面上の任意の箇所でもウス左ドラッグ
- 要素選択：選択したい要素に対してウス左クリック
- 選択解除：選択対象要素がない箇所でもウス左クリック

- 回転中心の指定: 要素上の回転中心にしたい箇所で Ctrl + マウス右クリック
- 回転中心の指定解除: 要素のない箇所で Ctrl + マウス右クリック

【要素選択】

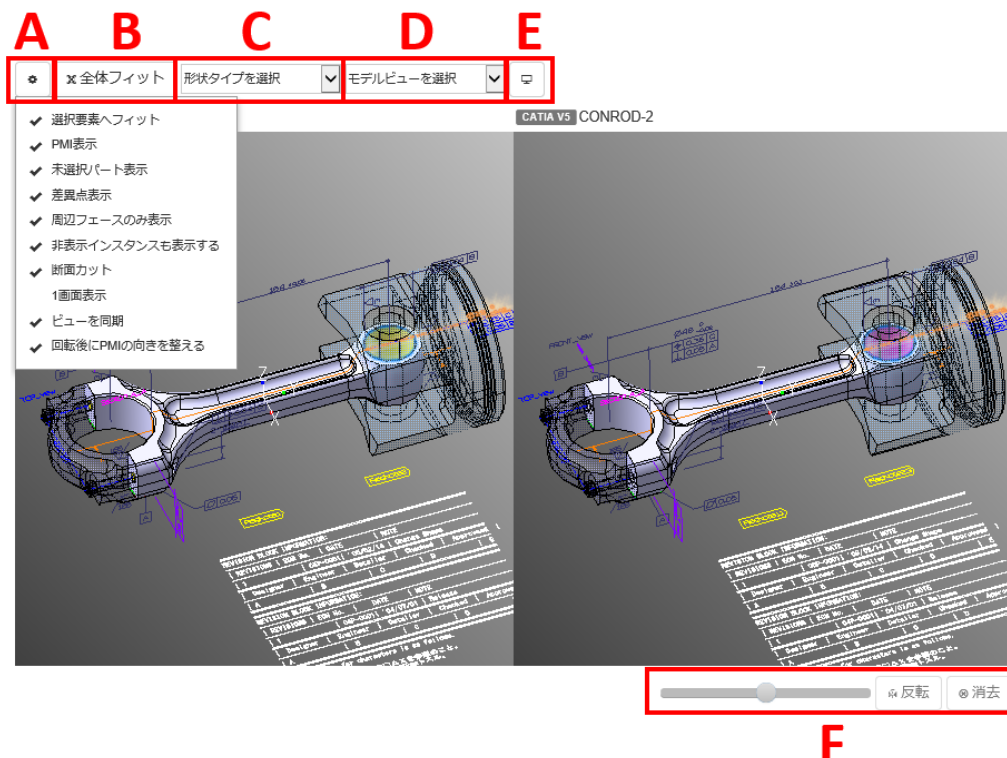
ビュー画面に表示されている PMI を選択すると対象の PMI がハイライトされ、詳細タブへ切り替わり対象の要素情報が表示されます。

アセンブリを開いているときは、そのアセンブリが持つ PMI 以外にも配下のアセンブリ / パートの持つ PMI もビュー画面に表示されます。要素選択できるのは表示されているアセンブリが持つ PMI のみです。



【ビュー画面の操作メニュー】

ビュー画面でのモデル操作のためのメニューです。



A. [設定]

◦ 選択要素ヘフィット

ビュー画面や詳細リストで PMI などの要素を選択した際、ビュー画面上で要素に合わせたフィットを実行するか否かを切り替えます。

◦ PMI 表示

PMI の全表示/全非表示を切り替えます。PMI 表示を無効にしたときは全 PMI が非表示になりますが、詳細リストまたはビュー画面上で選択した PMI は表示されます。

◦ 未選択パート表示

選択中以外のパートの表示/非表示を切り替えます。未選択パート表示を有効にすると、末端パートを選択していてもモデル全体が表示され、選択パートの位置が確認しやすくなります。

◦ 差異点表示

比較元、比較先のカラーマップの表示/非表示を切り替えます。形状差異を拡大して確認する時は、差異点表示しない方が分かりやすくなる場合があります。フィレットを確認する時は差異点表示しない方が見やすくなります。

◦ 周辺フェースのみ表示 (形状差異がある場合)

差異とその周辺のフェースのみを表示するか、モデル全体を表示するかを切り替えます。有効にするとフェース形状などの差異の詳細を確認しやすくなります。

◦ 非表示インスタンスも表示する

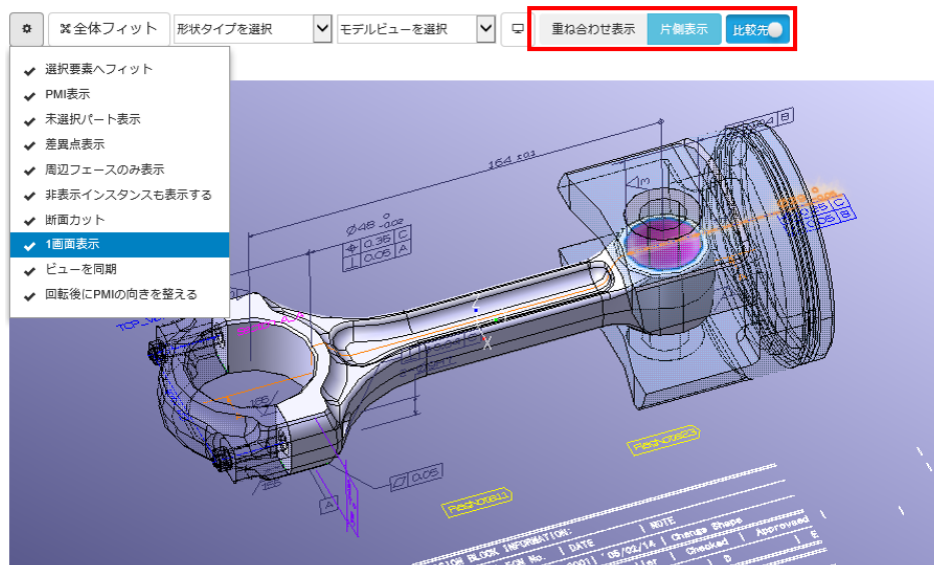
非表示インスタンスの表示/非表示を切り替えます。既定では非表示になっています。

◦ 断面カット

指定したフェースの位置を基に計算された断面を表示します。モデルが複雑に入り組んでいる場合に、埋もれている形状を確認しやすくなります。断面をカットする場所はビュー画面右下部のスライダーバーで調整することができます。

◦ 1画面表示

2画面表示と1画面表示を切り替えます。1画面表示に切り替えると「重ね合わせ表示」「片側表示」ボタンが表示されます。「片側表示」を有効にすると「比較元 / 比較先」ボタンが表示され、比較元、比較先を交互に確認することができます。



- 。ビューを同期
3Dビューの左右の向きを同期するか否かを切り替えます。無効にするとそれぞれのビューで任意の方向からモデルを確認することができます。
- 。回転時に PMI の向きを整える
PMI の向きをビューの状態に合わせて自動的に調整するための設定です。無効にすると PMI ポリラインの差異を確認しやすくなります。

B. [全体フィット]

モデル形状全体にフィットします。PMI はビュー画面からはみ出す場合があります。

C. [アセンブリの形状差異表示]

プルダウンから差異表示させる形状タイプを選択します。ビュー画面上には選択した形状タイプの差異がある箇所がアセンブリモデルにカラー表示されます。

D. [モデルビューを選択]

モデルビューを選択すると、関連する PMI のみビュー画面に表示されるようになります。詳細リストにも関連する PMI のみが一覧表示されるようになります。解除の場合もプルダウンから [モデルビューモード解除] を選択します。

E. [視点変更]

指定した方向に対して平行となるようにビュー画面の表示方向を変更します。

F. [断面表示設定]

断面の表示状態を調整することができます。

- 。スライダーバーにて現在の断面カット箇所を変更します。左にスライドさせると手前に、右にスライドさせると奥に断面が移動します。
- 。「反転」ボタンをクリックすると現状とは反対側の要素が断面カットにより残るように表示が切り替わります。
- 。「消去」ボタンをクリックすると断面表示状態が解除されます。

アセンブリツリー

CAD データの構成を比較することができます。



- ツリー上の各インスタンスは、背景色によって以下のように分類されます。

白：差異がない

オレンジ：差異がある

ピンク：左右どちらかにしかない

青：現在選択中でビュー画面やサマリの対象となっている

A. [ツリー全体を開く]

アセンブリツリーが全て展開されます。

B. [ツリー全体を閉じる]

トップアセンブリのみがアセンブリツリー上に表示されます。

C. [辞書順ソート]

アセンブリツリーの表示順を、辞書順とするか CAD と同じ順序とするかを切り替えます。既定では CAD と同じ順序で表示しています。

D. [ツリー間を同期する]

一方のツリーをスクロールした際やノードを開いたり閉じたりした際の動作を、もう一方のツリーに同期するか否かを切り替えます。

詳細リスト

比較結果に含まれる各要素の差異の詳細を確認することができます。



A. [比較結果ラベル]

要素名の左側に比較結果を示すラベルが表示されます。各ラベルの説明は以下の通りです。
(HTMLレポート内のヘルプタブでも確認することができます)

ラベル	説明
Same	要素または値が同一と判定されました。
Diff	要素または値が不一致と判定されました。
Rem	要素または値が削除されました。
Add	要素または値が追加されました。
Ref	参考情報です (比較は行われていません)。
OK	差異が検出されましたが、ユーザにより問題なしとチェックされました。
Reject	差異が検出され、ユーザにより問題ありとチェックされました。

B. [要素のプロパティを表示]

ラベル左側の「+」マークをクリックすると要素のプロパティが表示され、比較元と比較先のそれぞれの値を確認することができます。

。例1. データム

- Diff Simple Datum.3 / Simple Datum.3			
- グラフィック情報			
プロパティ	結果	比較元の値	比較先の値
ポリライン形状	Diff	-	-
バウンディングボックス	Diff	27.6693 5.18786 -39.6752 27.6693 12.1878 -12.9995	27.6692 7.73922 -44.6952 27.6693 22.597 -12.6534
- 表示情報			
プロパティ	結果	比較元の値	比較先の値
位置	Diff	27.6694 8.68775 -36.1752	27.6694 19.0969 -41.1953

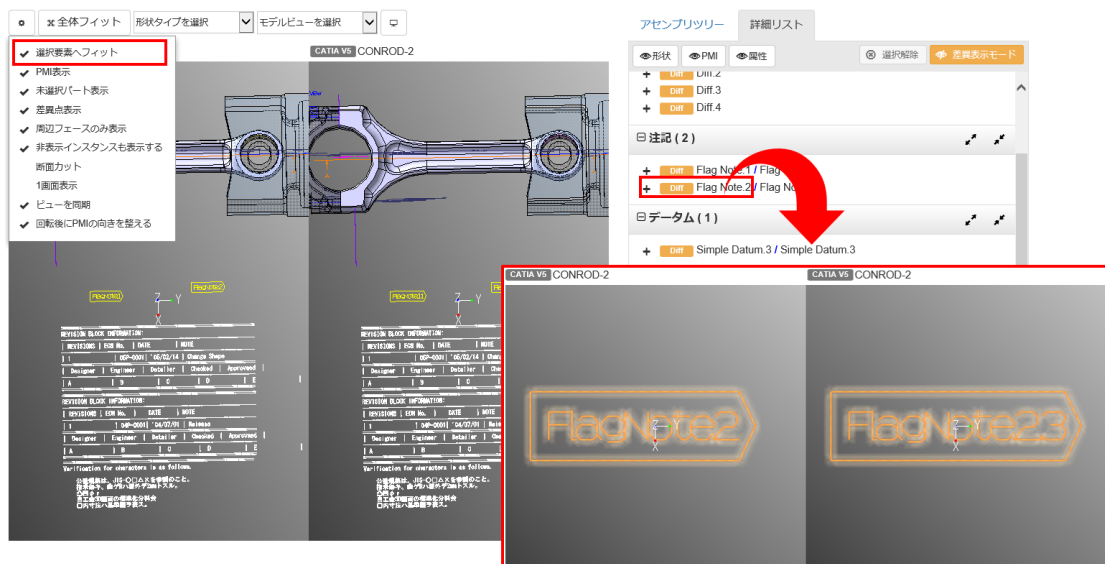
。例2. 寸法

Diff Linear Size.6 / Linear Size.6			
グラフィック情報			
プロパティ	結果	比較元の値	比較先の値
ポリライン形状	Diff	-	-
セマンティック情報			
プロパティ	結果	比較元の値	比較先の値
下の寸法許容差 (文字列)	Diff	-0.02	-0.05
下の寸法許容差	Diff	-0.02	-0.05

C. [要素選択]

各要素 (PMI、形状、モデルビュー) の要素名をクリックすると、当該要素は選択されている状態になります。その際、詳細リスト上では要素名がハイライトされます。

このとき設定ボタンから「選択要素へフィット」が有効になっていると、選択した PMI や形状に合わせてビュー画面がフィットされます。



D. [形状差異の表示]

形状に関する差異の表示/非表示を切り替えます。

E. [PMI差異の表示]

PMI に関する差異の表示/非表示を切り替えます。

F. [属性差異の表示]

属性に関する差異の表示/非表示を切り替えます。

G. [選択解除]

以下の状態を解除します。

- 。選択中の要素のハイライト
- 。B-rep 要素や形状差異の排他表示状態
- 。モデルビューにフィットして PMI 表示フィルタがかかっている状態

H. [差異表示モード]/[全表示モード]

詳細リストに表示させる対象を、変換元と変換先で差異のある要素のみにするか、全ての要素にす

るかを切り替えます。ボタン上に表示されている状態が現在の状態です。

アセンブリツリー 詳細リスト				アセンブリツリー 詳細リスト			
形状	PMI	属性	選択解除	形状	PMI	属性	全表示モード
日寸法 (2)				日寸法 (7)			
Diff Linear Size.6 / Linear Size.6				Diff Linear Size.6 / Linear Size.6			
グラフィック情報				一般属性			
プロパティ	結果	比較元の値	比較先の値	プロパティ	結果	比較元の値	比較先の値
ポリライン形状	Diff	-	-	名前	Same	Linear Size.6	Linear Size.6
セマンティック情報				レイヤ番号	Same	101	101
プロパティ	結果	比較元の値	比較先の値	表示/非表示	Same	ON	ON
下の寸法許容差 (文字列)	Diff	-0.02	-0.05	選択可能フラグ	Same	ON	ON
下の寸法許容差	Diff	-0.02	-0.05	グラフィック情報			
Diff Linear Size.4 / Linear Size.4				プロパティ	結果	比較元の値	比較先の値
グラフィック情報				ポリライン形状	Diff	-	-
プロパティ	結果	比較元の値	比較先の値	バウンディングボックス	Same	-7.1371 149.5 15 0.557468 234.9 81 15	-7.1371 149.5 15 0.557468 234.9 81 15
ポリライン形状	Diff	-	-	関連要素			
セマンティック情報				プロパティ	結果	比較元の値	比較先の値
プロパティ	結果	比較元の値	比較先の値	関連要素	Same	Edge.402 Edge.403	Edge.435 Edge.436
上の寸法許容差	Diff	0.05	0.1	セマンティック情報			
下の寸法許容差	Diff	-0.05	-0.1	プロパティ	結果	比較元の値	比較先の値
上下の寸法許容差 (文字列)	Diff	#[plus-minus]0.05	#[plus-minus]0.1	規格	Same	JIS	JIS
日システム属性 (1)							

I. [モデルビューの適用]

選択中の PMI が所属するモデルビューを適用します。複数ある場合はクリックごとに順番に適用します。コントロールキーを押しながらクリックすることでモデルビューの適用を解除することができます。

全体の差異数

比較結果のサマリを確認することができます。差異とみなす必要のない情報は、チェックボックスを off にすることにより差異とみなされなくなります。

全体の差異数		選択中のインスタンスの差異
情報名	検出インスタンス数 (部品数)	
<input checked="" type="checkbox"/> 部品の追加削除	3 (2)	
<input checked="" type="checkbox"/> 名称	2 (2)	
<input type="checkbox"/> 親アセンブリ	0 (0)	
<input type="checkbox"/> 配置	0 (0)	
<input checked="" type="checkbox"/> 形状差異	5 (4)	
<input type="checkbox"/> PMI	0 (0)	
<input checked="" type="checkbox"/> 属性	10 (8)	



「検出インスタンス数」列には差異のあるインスタンスの数と差異のあるコンポーネントの数が表示されます。括弧内に表示されているのがコンポーネントの数です。

- [部品の追加削除]

ペアとなる対象のないインスタンスの総数です。

- [名称]
コンポーネント名が異なるインスタンスのペアの総数です。
- [親アセンブリ]
親アセンブリがペアでないインスタンスのペアの総数です。
- [配置]
インスタンスパスマトリックスが異なるインスタンスのペアの総数です。
- [形状差異]
形状差異があるインスタンスのペアの総数です。
- [PMI]
PMIに差異があるインスタンスのペアの総数です。
- [属性]
属性に差異があるインスタンスのペアの総数です。

選択中のインスタンスの差異

選択中のインスタンスについて、各情報 (名称、親アセンブリ、配置、形状差異、PMI、属性) に関する差異の有無を確認することができます。差異とみなす必要のない情報は、チェックボックスを off にすることにより差異とみなされなくなります。

全体の差異数		選択中のインスタンスの差異	
▼	情報名	差異有無	
<input checked="" type="checkbox"/>	名称	なし (\1MATSU COMBI / \1MATSU COMBI)	↑ ↓
<input type="checkbox"/>	親アセンブリ	なし (\1MATSU COMBI / \1MATSU COMBI)	
<input type="checkbox"/>	配置	なし (1 5.35325e-18 5.55112e-17 -15 -5.35325e-18 1 7.31836e-18)	
<input checked="" type="checkbox"/>	形状差異	あり	
<input type="checkbox"/>	PMI	なし	
<input checked="" type="checkbox"/>	属性	あり	

2.3.2. 比較結果の詳細を確認する手順

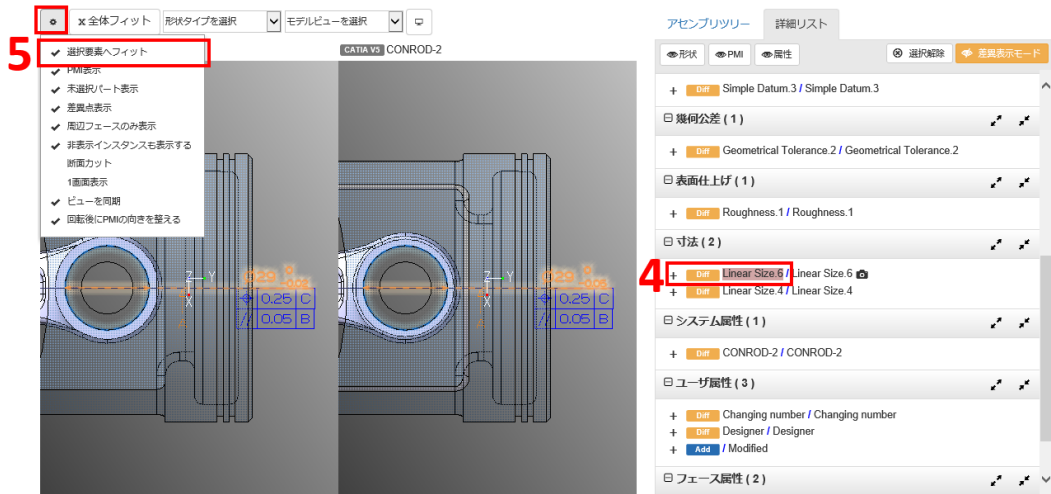
1. 「アセンブリツリー」タブから確認したいインスタンスを選択し、「詳細リスト」タブを開きます。そのインスタンスの持つシステム属性、ユーザー属性、PMI、B-rep 属性 (色、透明度、表示)、形状の差異を一覧で確認することができます。
2. 差異があるインスタンスのみ表示したいときは「全表示モード」ボタンをクリックしてモードを「差異表示モード」に切り替えます。



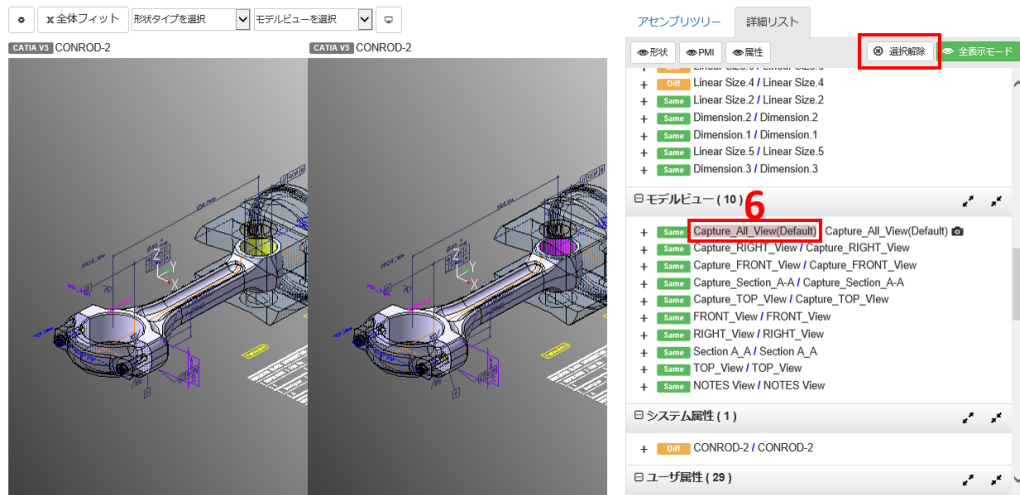
3. 各要素の詳細な差異を確認するには、「+」アイコンをクリックします。対象要素の差異のあるプロパティがテーブル形式で確認できるようになります。



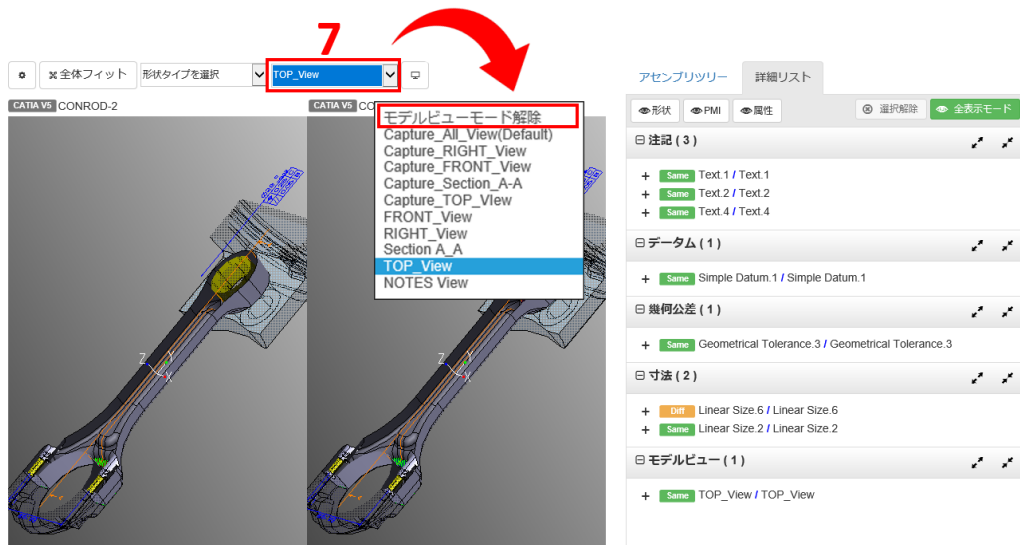
4. PMI、B-rep 属性、形状の差異の要素をビュー画面で確認することができます。詳細リストタブから各要素名をクリックします。
5. 対象の要素がハイライトされビュー画面がフィットします。対象要素にビュー画面をフィットさせたくない場合は画面左上の「設定 (⚙️)」ボタンをクリックして、「選択要素へフィット」のチェックを外します。少し引いた視点で比較結果を確認したいときなどに便利です。



6. モデルビューを選択するとモデルビューで定義されている視点方向に切り替わり、関連する PMI のみがビュー画面に表示されるようになります。「選択解除」ボタンで解除することができます。



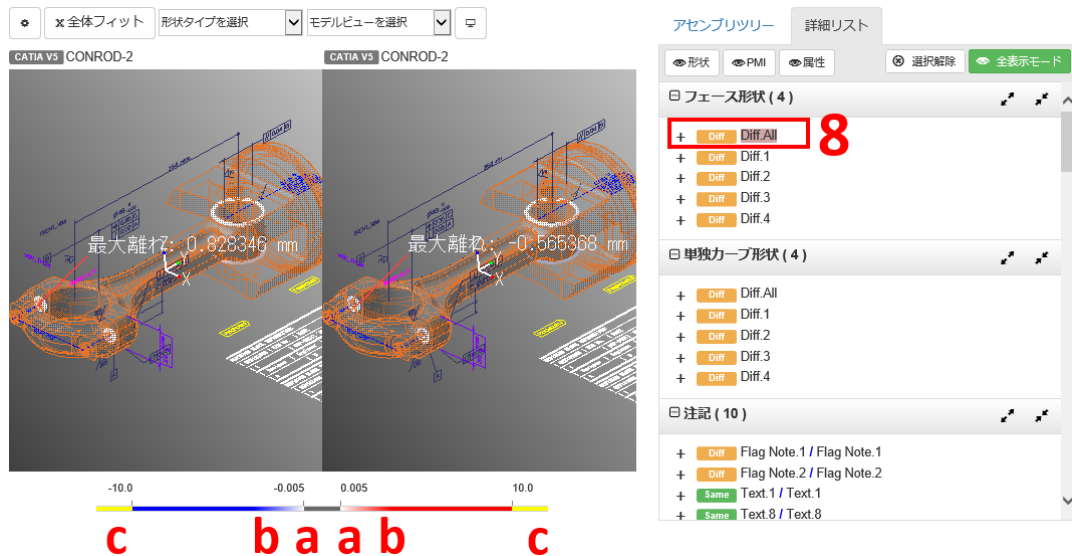
7. モデルビューごとに PMI の差異確認を行いたいときは「モデルビューを選択」プルダウンで確認したいモデルビューを選択します。ビュー画面、詳細リストが関連する PMI のみを表示した状態になります。「モデルビューモード解除」で解除することができます。



8. 形状の差異を確認したいときは、それぞれの項目ごとに表示されている「Diff.All」を選択することでパート全体での差異をカラーマップの形で表示することができます。個々の差異を確認する場合は Diff.1、Diff.2 等を選択することで、その部分にビュー画面がフィットします。赤くハイライトされている箇所は形状が膨らんでおり、青くハイライトされている箇所は形状が凹んでいます。カラーバーに示されている通り色の濃淡は差異の程度を表しています。

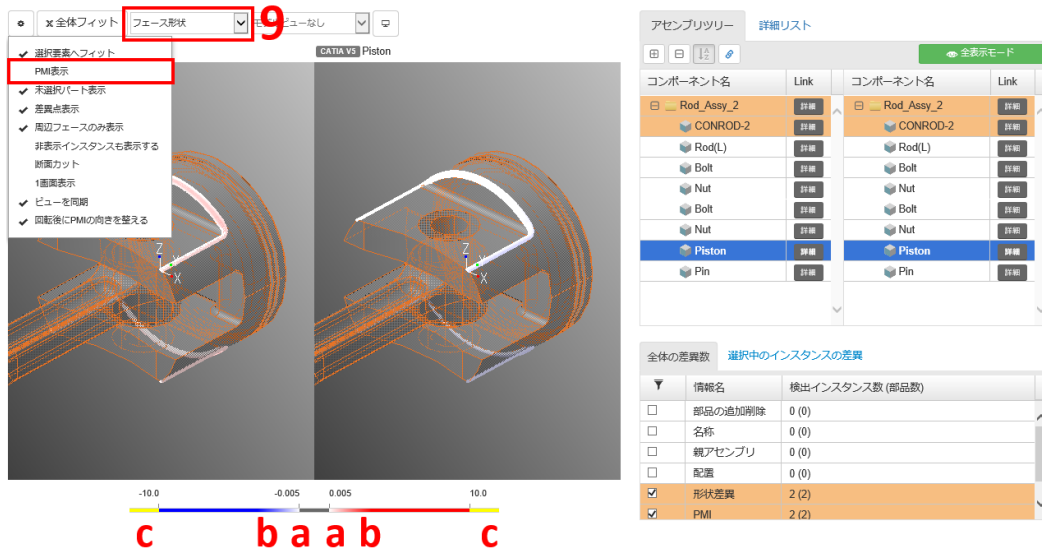
カラーバーに付随する各項目の意味は以下の通りです。

- a: 形状差異の最小検出距離
- b: グラデーションの最大距離 (最大距離以上の離れは同じ色で表現されます)
- c: 形状差異の最大検出距離



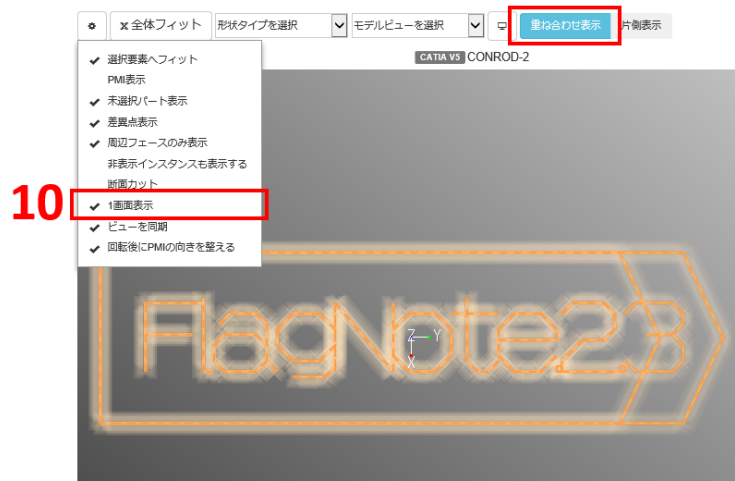
「単独カーブ形状」「フリーエッジ形状」「エッジ形状」「フェース法線方向」「実形状-ポリゴン形状」の場合の差異は赤色のみで表示され、色が濃いほど差異が大きいことを示しています。

9. アセンブリ全体で各タイプについての差異を確認したいときは、画面上部のプルダウンメニューから形状タイプを選択します。対応の取れなかったパートは黄色でハイライトされます。詳細リストまたは、ビュー画面上で選択した PMI のみ表示したいときは、画面左上の「設定 (⚙️)」ボタンから「PMI表示」のチェックを外してください。PMI 全体の表示/非表示を切り替えることができます。



10. 比較元と比較先を重ね合わせて表示したいときは、画面左上の「設定 (⚙️)」ボタンから「1画面表示」をチェックしてください。

「片側表示」に切り替えると「比較元 / 比較先」を交互に確認することができます。またこのとき、設定ボタンから以下のメニューを無効にすることで差異をより容易に確認することができます。



- 。「未選択パート表示」
選択されていないパートを非表示にします。選択している要素と他の要素との重なりがなくなり差異の詳細を確認しやすくなります。
- 。「差異点表示」(形状差異がある場合)
カラーマップの表示を無効にします。フェース形状などの差異の詳細を確認しやすくなります。
- 。「周辺フェースのみ表示」(形状差異がある場合)
差異とその周辺のフェースのみを表示します。フェース形状などの差異の詳細を確認しやすくなります。
- 。「断面カット」
指定したフェースの位置を基に計算された断面を表示します。モデルが複雑に入り組んでいる場合に、埋もれている形状を確認しやすくなります。断面をカットする場所はビュー画面右下部のスライダーバーで調整することができます。

2.4. ヘルプタブ

レポートを利用するための基本的な注意事項が記載されています。

Validation Report	比較情報	概要	詳細	ヘルプ
-------------------	------	----	----	-----



レポートを開くために

- 3Dモデルを表示するために、ActiveXのFLGコントロールを有効にしてください。
- コンポーネントの一覧を「概要」タブで確認することができます。アセンブリ構造は「詳細」タブ内の「アセンブリツリー」タブで確認してください。より詳細な情報が見たい場合は、どちらかでコンポーネントをクリックしてください。

3Dビューの操作方法

動作	操作
平行移動	右クリック + ドラッグ
拡大縮小	マウスホイール回転 または 中クリック + ドラッグ
回転	左クリック + ドラッグ
要素選択	ハイライトされた要素を左クリック (*1)
選択解除	選択可能な要素がない箇所で左クリック または ビュー上部の「選択解除」ボタン
回転中心指定	要素上の回転中心にしたい箇所で Ctrl + マウス右クリック
回転中心指定の解除	要素のない箇所で Ctrl + マウス右クリック

- 左右のビューは相互に同期されます。
- (*1) 選択したPMIにフィットします。また、そのPMIが要素リストで表示されている場合、その場所にスクロールします。

ラベルの説明

ラベル	説明
Same	要素または値が同一と判定されました
Diff	要素または値が不一致と判定されました
Rem	要素または値が削除されました
Add	要素または値が追加されました
Ref	参考情報です (比較は行われていません)
OK	形状差異が検出されましたが、問題なしとチェックされました
Reject	形状差異が検出され、問題ありとチェックされました

特殊なプロパティ値について

値	説明
empty	使用されていない値
unknown	未定義の値
(No name)	名前が空だったため、表示用に仮の値が挿入されています
Italic text	比較しないように設定されている、もしくは比較ツールでサポートされていない要素 (「関連要素」プロパティにて)
◆	改行記号 (「文字列」プロパティにて)

動作要件

- Internet Explorer 11
- ActiveX control

3. 比較レポート(3D PDF形式)の確認方法

作成された比較レポートファイルは以下のようなページ構成になっており、比較結果を簡単に確認することができます。

- 3.1, “詳細ページ”
- 3.2, “概要ページ”
- 3.3, “情報ページ”
- 3.4, “ヘルプページ”

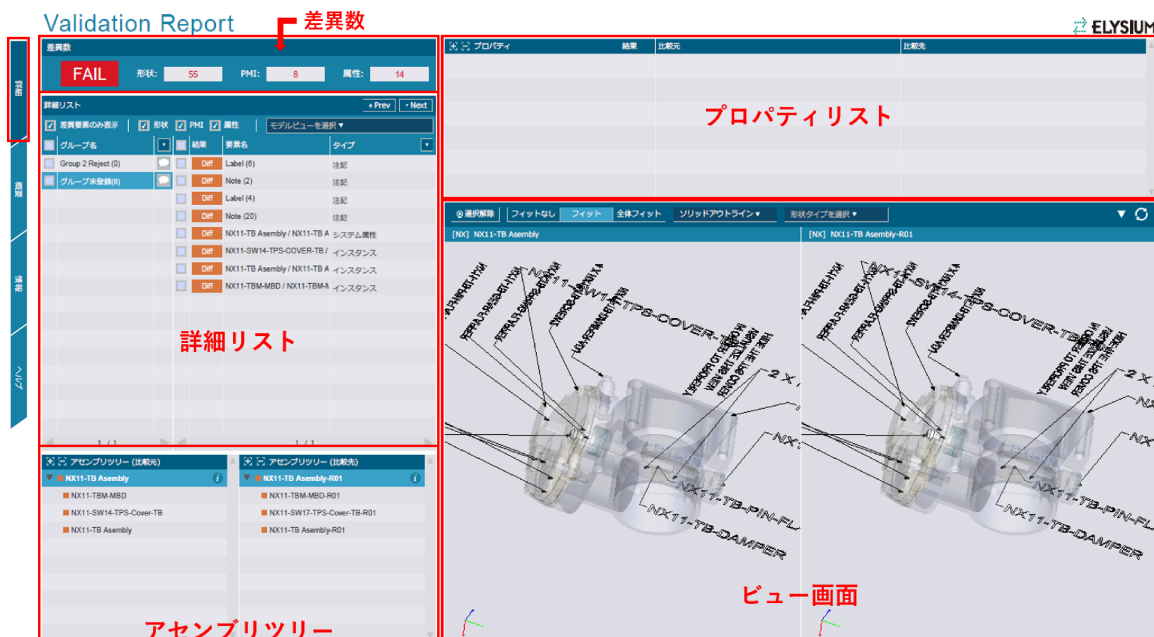


通常の比較レポート(3D PDF形式)とは別に、表示を簡素化することで軽快に閲覧できる比較レポート(3D PDF形式)を作成することもできます。作成するためにはレポート作成時にパラメータを設定する必要がありますので、システム管理者に連絡してください。簡素化した比較レポート(3D PDF形式)の操作方法については、3.5, “表示を簡素化した比較レポート(3D PDF形式)”を参照して下さい。

3.1. 詳細ページ

詳細ページでは以下のビュー画面、要素リストやプロパティリストなどから比較結果の詳細を確認することができます。

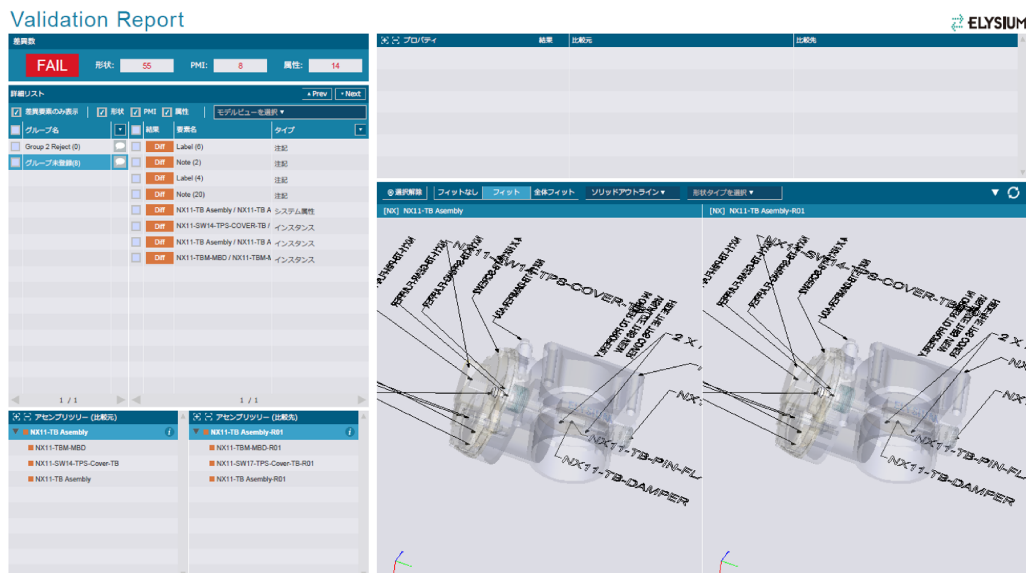
- 3.1.1, “ビュー画面”
- 3.1.2, “差異数”
- 3.1.3, “詳細リスト”
- 3.1.4, “アセンブリツリー”
- 3.1.5, “プロパティリスト”



確認したい内容（例）	操作説明
PMI や属性の差異のサマリを確認したい	[概要タブ]にて差異の数を一覧で確認し、その後で確認したいパート／アセンブリに移動
ビュー画面に表示されている PMI に関連する差異を確認したい	ビュー画面で PMI をピックしてその PMI の差異に移動
PMI や属性の差異の詳細を確認したい	[詳細タブ]-[各要素を選択]-[プロパティリスト]
形状差異の詳細を確認したい	[詳細リスト]-[各形状タイプ]
形状差異の概要を確認したい	[ビュー画面]-[形状タイプを選択]
差異の詳細を確認するときフィットしたくない	[ビュー画面]-[選択要素へフィット]のチェックを外す
モデルビューごとに PMI の差異を確認したい	[詳細リスト]-[モデルビュー項目]
差異を確認するとき画面を重ね合わせて確認したい (1画面モードで出力している場合)	[ビュー画面]-[重ね合わせ表示]のチェックを外す
アセンブリ構造の差異を確認したい	[アセンブリツリー]

3.1.1. ビュー画面

ビュー画面上では検出した差異を視覚的に確認することができます。描画方法の変更、距離計測といった Adobe Acrobat Reader の機能を使用することができます。詳細は Adobe Acrobat Reader のヘルプページをご参照ください。ヘルプページは、ヘルプメニューにあるオンラインサポートからアクセスすることができます。



【基本的なビュー操作】

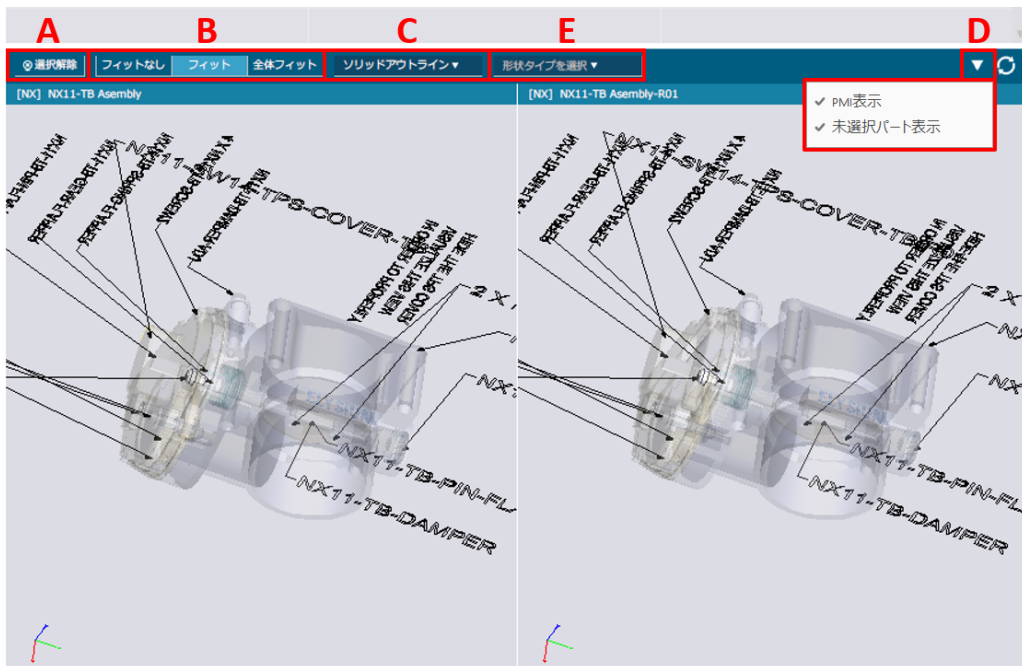
左右どちらかのビュー画面にて以下の操作を実行してください。左右のビュー画面は連動します。

- 平行移動：ビュー画面上の任意の箇所ですべて Ctrl キーを押しながらマウス左ドラッグ
- ズーム：ビュー画面上の任意の箇所ですべてマウス右ドラッグ

- 回転：ビュー画面上の任意の箇所でマウス左ドラッグ
- 要素選択：選択したい要素に対してマウス左クリック

【要素選択】

ビュー画面上に表示されている形状や PMI を選択することができます。形状を選択した場合はその形状がハイライトされます。PMI を選択した場合、選択した PMI に合わせてビュー画面がフィットされます。「詳細リスト」「アセンブリツリー」「プロパティリスト」も合わせて表示が更新されます。



A. [選択解除]

選択している差異要素の選択状態を解除します。プロパティリストがクリアされ、ビュー画面では選択要素のハイライトが解除されます。

B. [フィットなし]/[フィット]/[全体フィット]


選択した要素へのフィット方法を切り替えます。切り替えるたびにビュー画面が更新されます。

- [フィットなし]
要素選択をしても要素へのフィットが実行されません。
- [フィット]
ビュー画面や詳細リストでPMIなどの要素を選択したとき、ビュー画面上で要素に合わせたフィットを実行します。
- [全体フィット]
選択している要素に加えて選択されているコンポーネント全体を含めた範囲に合わせたフィットを実行します。

C. [レンダリングモード]

ビュー画面のレンダリングモードを切り替えます。ソリッドアウトライン、ソリッド、透明のいずれかを選択することができます。

D. [表示/非表示切替]

PMI、未選択パートの表示/非表示を切り替えます。ビュー画面右上の() アイコンから設定す

ることができます。チェックを外すと非表示となります。

- [PMI 表示]

PMI の全表示/全非表示を切り替えます。PMI 表示を無効にすると詳細リストまたはビュー画面上で選択した PMI のみが表示されます。

- [未選択パート表示]

選択中以外のパートの表示/非表示を切り替えます。未選択パート表示を無効にすると、末端パートを選択していてもモデル全体が表示され、選択パートの位置が確認しやすくなります。

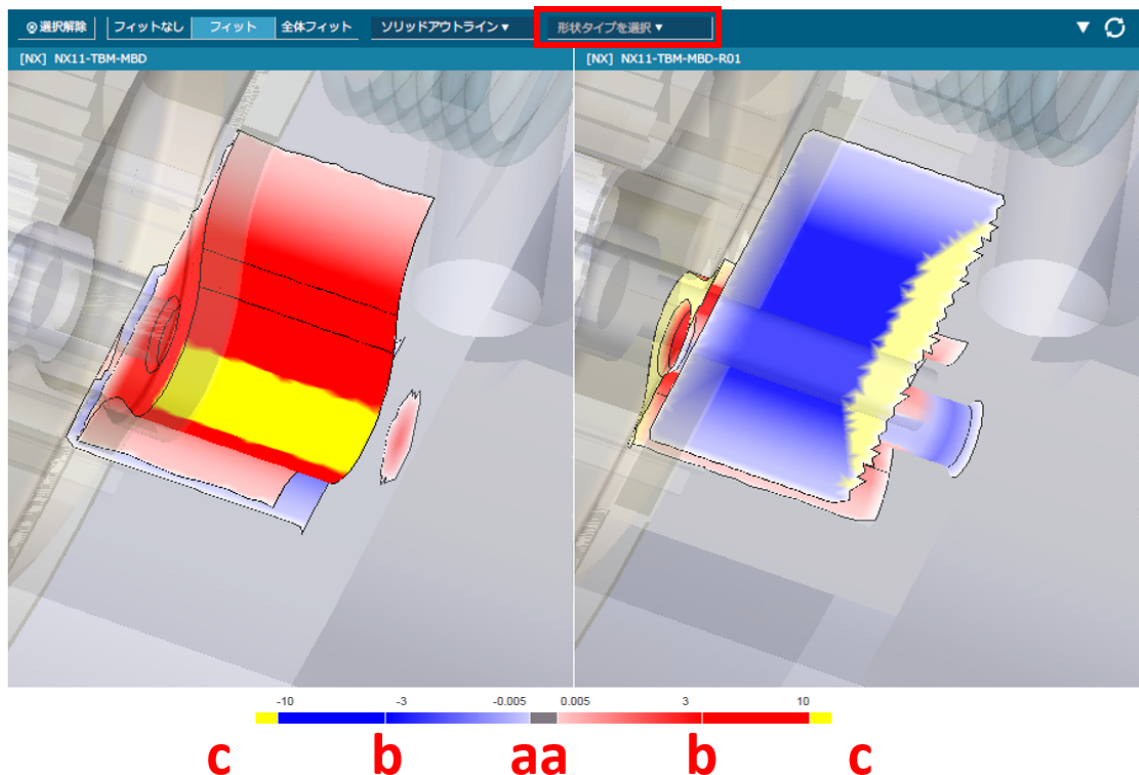
E. [形状タイプを選択]

プルダウンメニューから形状タイプを選択することにより、アセンブリ全体で各タイプについての差異を確認することができます。

- 「フェース形状」の形状差異確認

赤くハイライトされている箇所は形状が膨らんでおり、青くハイライトされている箇所は形状が凹んでいます。カラーバーに示されている通り色の濃淡は差異の程度を表しています。

- 形状差異の最小検出距離
- グラデーションの最大距離 (最大距離以上の離れは同じ色で表現されます)
- 形状差異の最大検出距離

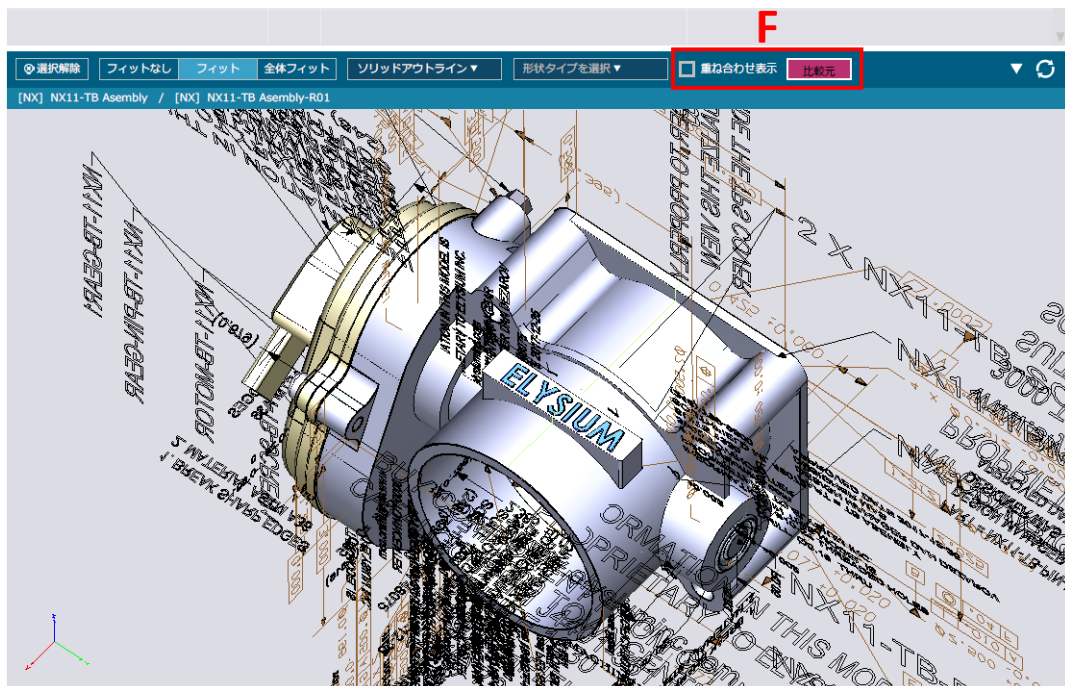


- 「フェース法線方向」の形状差異確認

赤色で表示されます。色が濃いほど差異が大きいことを示しています。

[1画面モード]

比較元、比較先のモデルが1画面に表示されます。ASFALIS による比較実行時、CAD Validator のパラメータ 3DPdfReportViewType の値を 1 に設定する必要があります。



F. [重ね合わせ表示] (1画面モードの場合のみ)

「重ね合わせ表示」を on にすると比較元、比較先のモデルが重ね合わされた状態で表示されます。

「重ね合わせ表示」を off にすると片方のモデルのみが表示されます。その際は右側の [比較元 / 比較先] ボタンを押すことで、それぞれのモデルを交互に確認することができます。

3.1.2. 差異数

モデル全体に含まれる各比較要素カテゴリ (形状、PMI、属性) の差異の総数を確認することができます。

モデルに差異が検出された場合[FAIL]が表示され、検出されなかった場合は[PASS]が表示されます。

Validation Report

差異数				
<div> <div>FAIL</div> <div>形状: 55</div> <div>PMI: 8</div> <div>属性: 14</div> </div>				
詳細リスト				
<div> <div> <input checked="" type="checkbox"/> 差異要素のみ表示 <input checked="" type="checkbox"/> 形状 <input checked="" type="checkbox"/> PMI <input checked="" type="checkbox"/> 属性 </div> <div>モデルビューを選択 ▼</div> </div>				
グループ名	結果	要素名	タイプ	
Group 2 Reject (0)	Diff	Label (6)	注記	
グループ未登録(8)	Diff	Note (2)	注記	
	Diff	Label (4)	注記	
	Diff	Note (20)	注記	
	Diff	NX11-TB Assembly / NX11-TB A	システム属性	

3.1.3. 詳細リスト

各コンポーネントに含まれる各要素の差異の詳細を確認することができます。

Validation Report

差異数

FAIL 形状: 55 PMI: 8 属性: A 14 B

詳細リスト **C** **D** **E** **Prev** **Next**

☒ 差異要素のみ表示 ☒ 形状 ☒ PMI ☒ 属性 モデルビューを選択 ▼

グループ名 ▲	結果	要素名	タイプ ▲
<input type="checkbox"/> Group 1(0)	Diff	Simple Datum.2	データム
<input type="checkbox"/> Group 2(0)	Diff	Linear Size.2	寸法
<input type="checkbox"/> Group 3(0)	Diff	Perpendicularity.1	幾何公差
<input type="checkbox"/> グループ未登録(3)			

A. [Prev] ボタン

現在の表示要素を順次切り替えます。

B. [Next] ボタン

現在の表示要素を順次切り替えます。Prev ボタンとは逆方向に切り替えます。

C. [差異要素のみ表示]

詳細リストに表示させる対象を差異要素のみとするか全ての要素にするかを切り替えます。有効にした場合、差異のある比較要素タイプと差異要素のみ詳細リストに表示されます。

D. [表示要素フィルタ]

チェックボックスの on/off により、選択した比較要素カテゴリ (形状 / PMI / 属性) の詳細リスト上での表示/非表示を切り替えることができます。

E. [モデルビュー]

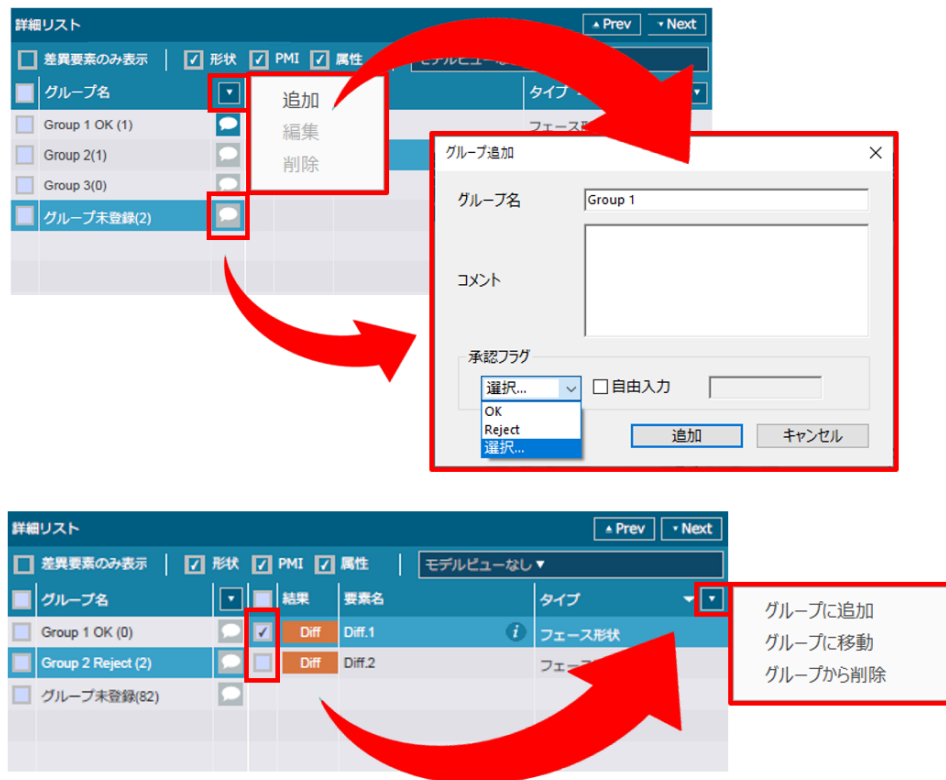
CAD データに登録されていたモデルビューがプルダウン形式で表示されます。選択したモデルビューの状態がビュー画面に反映されます。モデルビューを指定した際には、関連する比較要素タイプ・差異要素のみが詳細リストに表示されます。指定したモデルビューの状態を解除したい場合は、プルダウン内の「モデルビューモード解除」を選択してください。

F. [グループ名] [結果] [要素名] [タイプ]

アセンブリツリーで選択しているコンポーネントに属している要素を表示します。項目名をクリックすると、その項目で並び替えることができます。

【グループ機能】

要素をグループ化することができます。コメントを入力して保存したり、確認した結果のフラグ (既定では OK/Reject) を付けたりすることができます。作成したグループは、アセンブリツリーで選択されているアセンブリもしくはパートを変更してもそのまま表示されます。ただし、グループに表示される要素は選択したアセンブリもしくはパートに関連するもののみとなります。



吹き出しアイコンを押すとグループ編集ダイアログが表示されます。承認フラグを選択したりコメントを入力したりすることができます。

- 。新規にグループを作成したいときは、グループ名横の (吹き出し) アイコンから追加することができます。
- 。グループに要素を追加/移動したいときは、要素名の横のチェックボックスを有効にしてから詳細リストの右上にある (吹き出し) アイコンを選択することで、グループに追加/移動することができます。
- 。デフォルトのグループ以外から [グループに追加] を行くと、要素は新しいグループに追加され、元のグループにも保持されます。
- 。グループに要素を移動したい場合は、[グループに移動] を選択します。選択した要素は新しいグループに移動し、元のグループからは削除されます。
- 。コメントが入力されている場合、吹き出しアイコンは青色になります。
- 。フラグを付与した場合、グループ名の横に付与したフラグ名が表示されます。グループの承認フラグを承認状態 (既定では OK) にすると、そのグループは差異とは認識されない状態になります。

【比較結果ラベル】

詳細リスト上の各差異要素の左側に比較結果を示すラベルが表示されます。各ラベルの説明は以下の通りです。

ラベル	説明
Same	要素または値が同一と判定されました。

ラベル	説明
Diff	要素または値が不一致と判定されました。
Rem	要素または値が削除されました。
Add	要素または値が追加されました。
Ref	参考情報です (比較は行われていません)。

3.1.4. アセンブリツリー

比較対象のアセンブリツリーが表示されます。選択したコンポーネントがビュー画面に表示されます。比較するコンポーネントによっては、いずれか一方にしか存在しない場合があります。



A. [展開ボタン]

アセンブリツリーにおいてアセンブリコンポーネントの下を全て展開します。比較対象となった全てのコンポーネントをアセンブリツリー上で確認することができるようになります。

B. [折りたたみボタン]

アセンブリツリーにおいてアセンブリコンポーネントの下を全て折りたたみます。アセンブリツリー上ではアセンブリコンポーネントのみが表示されるようになります。

3.1.5. プロパティリスト

プロパティ		結果	比較元	比較先
最大離れ	Diff	0.828313 mm		-0.583349 mm
最大離れの位置	Diff	(-20.548553, -41.155090, 20.000000)		(30.245934, -33.878296, 20.583349)

詳細リストにて選択された差異要素について、比較結果のプロパティを表示します。

A. [展開ボタン]

プロパティリストにおいて、プロパティカテゴリの下の全てのプロパティを展開します。選択した差異要素の全てのプロパティ比較結果を確認することができるようになります。

B. [折りたたみボタン]

プロパティリストにおいて、全プロパティをプロパティカテゴリの単位で折りたたみます。

3.2. 概要ページ

これらのページでは以下の情報を確認することができます。

- 「コンポーネントサマリ」
コンポーネント単位での差異数を確認することができます。
- 「選択コンポーネント」
コンポーネントサマリ上で選択したコンポーネントについて、比較した要素の種類とそれに対する差異数を確認することができます。

Validation Report ELYSIUM

コンポーネントサマリ									
		コンポーネント名	形状	形状		形状		形状	
結果	比較元	比較先	Diff	Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff
Same	Nut	Nut						12	
Same	Bolt	Bolt						12	
Same	Roll(L)	Roll(L)						12	
Same	Pin	Pin						13	
Diff	Rod Assy_2	Rod Assy_2			10	3		12	
Diff	Piston	Piston			2			12	1
Diff	CONROD-2	CONROD-2			34	7		48	5

選択コンポーネント									
		比較元: CONROD-2	比較先: CONROD-2	形状	形状	形状	形状	形状	形状
結果	比較元	比較先	Diff	Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff
Diff	フェース形状								4
Diff	単独カーブ形状								4
Same	フリーエッジ形状								
Same	単独点								
Same	実形状 - ボリゴン形状								
Same	実形状 - ボリライン形状								
Same	実形状 - ボリポイント形状								
Diff	注記				8				2
Diff	データ				2				1
Diff	線分公差				4				1
Diff	表面仕上げ				5				1
Diff	寸法				5				2
Same	モデルビュー				10				
Diff	システム属性				9				1
Diff	ユーザ属性				26				1
Diff	フェース属性				4				1
Diff	単独カーブ属性				9				1

3.2.1. コンポーネントサマリ

A **B**

コンポーネントサマリ											
		コンポーネント名		形状				属性			
結果	比較元	比較先	Diff	Same	Diff	Rem	Add	Same	Diff	Rem	Add
	Diff	Rod_Assy_2			10	3		12			
	Same	Nut						12			
	Same	Bolt						12			
	Diff	Piston		2				12	1		1
	Same	Rod(L)						12			
	Same	Pin						13			
	Diff	CONROD-2		8	34	7		48	5		3

C

A. 表示フィルタ

コンポーネントサマリに表示される結果に対して、アセンブリ、パート単位で表示/非表示を切り替えることができます。

B. 名前で検索

コンポーネントサマリに表示される結果に対して、本機能を使用することで表示したい比較結果を名前によりフィルタリングすることができます。

C. コンポーネント詳細リンク

このアイコンを押すことで該当するコンポーネントの詳細ページへ移動することができます。

3.2.2. 選択コンポーネント

A

選択コンポーネント							
比較元: CONROD-2, 比較先: CONROD-2							
結果	要素の種類	OK	Reject	Same	Diff	Rem	Add
Diff	フェース形状				4		
Diff	単独カーブ形状				4		
Same	フリーエッジ形状						
Same	単独点						
Same	実形状 - ポリゴン形状						
Same	実形状 - ポリライン形状						
Same	実形状 - ポリゴンポイント形状						
Diff	注記			8	2		
Diff	データム			2	1		
Diff	幾何公差			4	1		
Diff	表面仕上げ			5	1		
Diff	寸法			5	2		
Same	モデルビュー			10			

A. 表示フィルタ

選択コンポーネントに表示される結果に対して、比較要素カテゴリ (形状、PMI、属性) の単位で表示/非表示を切り替えることができます。

3.3. 情報ページ

このページでは以下の情報を確認することができます。

1. 比較元、比較先の「CAD情報」
2. 実行日時、実行時間 等の「実行情報」
3. 検出最小距離、計測距離上限 等の「比較設定」

Validation Report

詳細 設定 情報 ヘルプ	CAD情報	
	比較元ファイル	比較先ファイル
	ファイルパス	ファイルパス
	ファイルサイズ	ファイルサイズ
実行情報	CADバージョン	CADバージョン
	実行CADバージョン	実行CADバージョン
	実行日時	実行日時
	実行時間	実行時間
比較設定	比較実行バージョン	比較実行バージョン
	長さの単位系	長さの単位系
	表示桁数	表示桁数
	比較設定	比較設定

3.4. ヘルプページ

レポートを利用するための基本的な注意事項が記載されています。

詳細 設定 情報 ヘルプ	Validation Report		ELYSIUM
	使用方法	ラベルの説明	
	3Dビューの操作方法	特殊なプロパティ値について	

3.5. 表示を簡素化した比較レポート(3D PDF形式)

通常の比較レポート(3D PDF形式)に含まれる項目の一部を簡素化することで、閲覧パフォーマンスを

4. トラブルシューティング

4.1. 3D HTMLレポート

事象1：3D HTMLレポートを開くことができない

閲覧要件を確認してください。インターネットに接続できる環境で ActiveX コントロールを有効にしておく必要があります。以下の手順で ActiveX コントロールを有効にしてください。

1. 「インターネットオプション」を起動します。
2. 「セキュリティ」タブを開き、インターネットゾーンのセキュリティレベルを「中高」以下に設定します。
3. レベルがカスタマイズされている場合は、カスタマイズダイアログを起動して ActiveX コントロールの部分を確認します。

事象2：3D HTMLレポート閲覧中にエラーが発生した

Internet Explorer を再起動して再度レポートを開いてください。

事象3：3D HTMLレポート閲覧中にレポートが動作しなくなった

下記の処理を行った場合、表示に時間がかかることがあります。

- 巨大なアセンブリモデルで、概要タブのパート / アセンブリを全て表示しようとした
- 詳細タブでアセンブリツリーを全て展開しようとした
- 1つのパート / アセンブリに差異が大量に含まれる状態で、そのパート / アセンブリを選択した
- 「要素リスト」タブにて、「差異表示モード」ボタンをクリックして全ての要素を表示しようとした

上記以外の作業で処理が正常に終了しない場合は Internet Explorer を強制終了してから再度レポートを開いてください。

事象4：3D HTMLレポートを別言語で確認したい

希望する言語の OS環境で再度レポートを出力してください。対応言語は日本語 / 英語です。

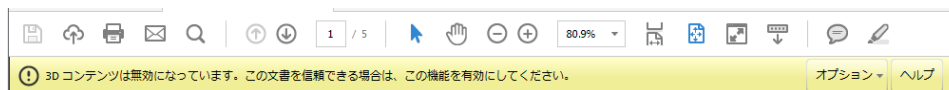
事象5：ActiveXコントロールの自動登録が失敗する

3D HTMLレポートを開いた際に、ActiveX コントロールの登録を促すメッセージが表示されることがあります。この際、登録を実行しても環境の問題に起因して処理が失敗する場合があります。このような場合は管理者権限で Internet Explorer を起動し、再度 ActiveX コントロールの登録を実施することで問題が解消する場合があります。解消されない場合はサポート窓口までお問い合わせ下さい。

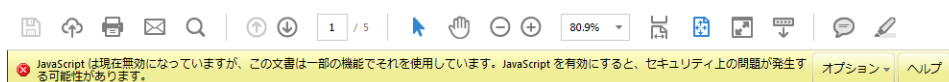
4.2. 3D PDF レポート

事象1：3D PDF レポートを開く際にバナーが表示される

- 3D PDF ではモデルの描画に3Dコンテンツを使用しています。
「3Dコンテンツは無効になっています」という表示が出る場合は、バナー右のオプションから機能を有効にしてください。Acrobat の環境設定「3Dとマルチメディア/ 3Dコンテンツの再生を有効にする」を on にすると、警告メッセージが表示されなくなります。



- 3D PDF では差異要素の選択・2画面の同期に JavaScript を使用しています。
「JavaScriptは無効になっています」という表示が出る場合は、バナー右のオプションから機能を有効にしてください。Acrobat の環境設定「JavaScript / Acrobat JavaScript を使用」を on にすると、警告メッセージが表示されなくなります。



事象2：3D PDFレポート上で左右のビュー画面が連動しない

「3Dコンテンツは無効になっています」というバナー表示が出た直後はモデルが読み込まれていない状態です。一度ビュー画面をクリックして、ビュー操作を可能にしてください。

事象3：3D PDFレポートで差異要素の表示が非常に遅い/メモリ消費量が多い

大規模モデルに対するレポート確認時にメモリ不足でレポートが閲覧できなくなることがあります。その場合、レポートを開き直し左下にある「セーフモードアイコン」(🛡️)をクリックしてセーフモードで閲覧してください。セーフモード使用時は差異要素を閲覧するときに3Dビュー上でハイライトされなくなりますが、Acrobat Reader のメモリ消費を抑えることができます。

事象4：3D PDF レポートを開いた直後に 3Dモデルを動かせない、もしくは差異数、要素リスト、アセンブリツリー等に何も表示されない

Acrobat 以外の PDF ビューアーは 3Dモデルやフォーム操作に対応していない場合があります。また、Adobe Reader XI 以前のバージョンを使用している場合、ファイルサイズの大きなレポートファイルを開けない場合があります。Adobe Acrobat Reader の最新版をご利用ください。

事象5：3D PDF レポートで PMI を選択した際、もう一方の画面の対応要素が赤く強調表示されない

Adobe Reader XI 以前のバージョンを使用している場合、対応要素は赤く強調表示されません。Adobe Acrobat Reader の最新版をご利用ください。

事象6：3D PDF レポートで B-rep 属性の差異を見る場合に排他表示される要素数が少ない

B-rep 属性比較とはフェース属性、単独カーブ属性、単独点属性などの比較です。この差異にフィットする場合は、排他表示する要素数を 5個に制限しています。理由としては、排他表示する要素が多くなればなるほど Acrobat Reader が使用するメモリが多くなり、モデルによってはレポートを開けなくなるという問題が見つかったためです。

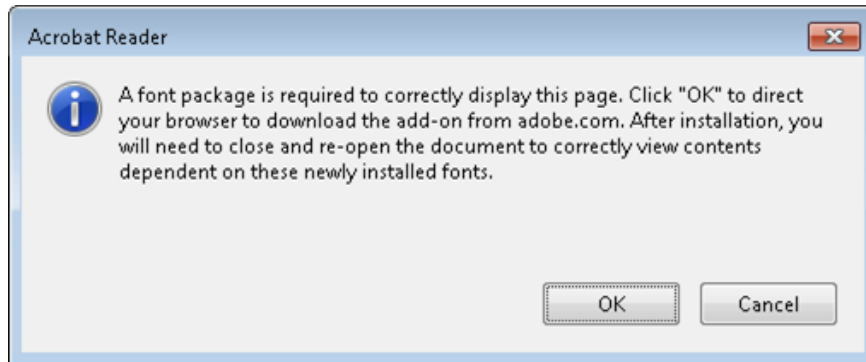
事象7: 3D PDF レポートで **B-rep** 属性の差異を見るとき、**Same** の要素が検索結果に表示されない
上述の排他表示と同様の理由により、Same の要素は表示しないようにしています。

事象8: 3D PDF レポートを別言語で確認したい

希望する言語の OS 環境で再度レポートを出力してください。対応言語は日本語 / 英語です。

事象9: 英語版 3D PDF レポートに日本語データが含まれると正しく表示されない

必要なフォントパックが導入されていない場合に発生する現象です。その場合、以下のダイアログが表示されます。ダイアログの指示に従って必要なフォントパックをダウンロード/導入してください。



本コンテンツに関わる著作権は株式会社エリジオンもしくは原権利者に帰属しています。
著作権者の承諾なしに無断で改変、複製、転載、再配布、転送、公衆送信、販売、貸与などの
行為をすることは禁じられています。